

志村 彰洋

株式会社電通 ソリューション・デザイン局 イニシアティブデザイン部長

〈専門分野〉 BX、DX、マーケティング、コミュニケーション、情報通信工学

■ 議題1のテーマ「これからの自然科学系研究者にとって、市民意識を捉えることは重要か。そもそも、市民意識は捉えられるのか。」という問いについて、お考えをお示してください。

- 社会への「定着」を念頭におけば、市民意識を捉えることは重要だと思います。
- 真理を解き明かす素晴らしい研究をして、たくさん論文を出すことも重要ですが、最終的に、パブリッシュする目的の根源は、社会への定着なのではないでしょうか。
- 一方で、市民意識を捉えることは大変難しく、解釈や自らへの取り込み方は千差万別です。つまり、捉えられる前提ではなく、捉えようとする、捉えようとし続けること、が重要だと思います。
- 研究者は時間がないでしょうから、せめて、市民の生の反応には興味を持っておいで欲しいです。家族や身近な人との会話を増やしてみたいかがでしょうか。
- ありきたりですが、自然科学系研究者が捉えようとするのが得意な人とセットで行動することも、1つの手かと思います。